

水稻採種ほ場の2次審査を行いました。

9月4日～9日に立科町の水稲採種ほ場にて成熟期の審査を行いました。今回は生産者立会いの下、農業農村支援センターの職員が審査を行いました。

立科町は粘土質土壌が多く、併せて今年は長雨の影響もあり、異系の抜き取りは大変御苦労されたと思います。しかし、しっかりと管理が行き届いているほ場が多く、採種部の皆様の種子生産への熱い思いが伝わってきました。

今後は、収穫後から順次“生産物審査”を行い、種子の発芽能力等について審査していきます。



審査の様子